

いちい信用金庫は環境にやさしい取り組みを行っています

自然環境の維持および改善に努めることは、企業市民としての社会的責任であり、環境への負荷の軽減に努力することは資源を消費する企業としての責務です。いちい信用金庫は環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

環境問題への取組方針

環境宣言

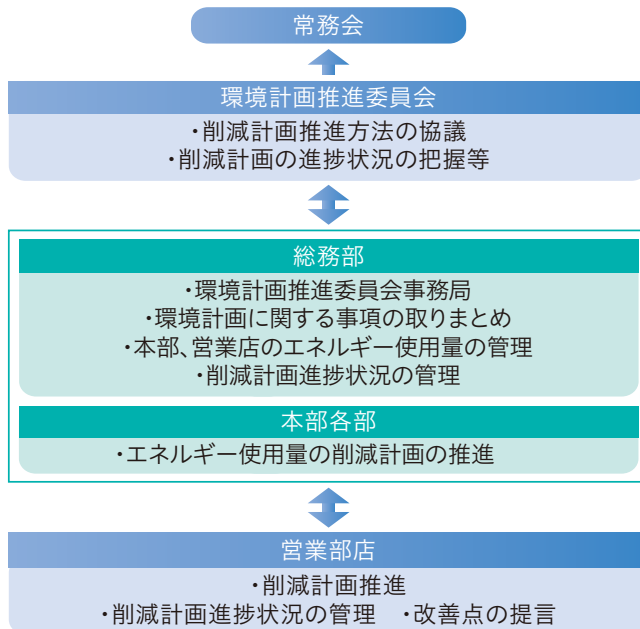
当金庫は、信用金庫が果たすべき役割として、事業活動における環境負荷の低減に努めるとともに、環境配慮型金融商品の取扱いなど、環境保全に寄与する金融サービスの提供に努めます。

また、地域の環境保全活動、資源保全活動に積極的参画を通じて、地域への社会貢献に努めます。

【取組方針】

- 1 電力使用量・ガソリン使用量の削減により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 2 紙資源の使用量削減・リサイクル徹底により、廃棄物のリサイクルに努めます。
- 3 水使用量の削減に努めます。
- 4 省エネ設備機器等の導入により、エネルギー使用量の削減に努めます。
- 5 事務用品等はグリーン購入法適合商品の購入に努めます。
- 6 環境問題へ積極的に取り組んでいるお客さまを支援するため環境配慮型融資商品や、環境問題をアピールする預金商品の開発を推進します。
- 7 地域社会の一員として、清掃活動など地域の環境保全活動に積極的に参加するとともに、自然環境の大切さなどを積極的にアピールし、信頼される金融機関を目指します。
- 8 環境関連法令・規則等の遵守を徹底します。

環境問題への取り組みに係る組織



事業活動における環境負荷の低減に努めています

■ 環境自主行動計画への取組

地球温暖化対策については、信用金庫業界を挙げて取り組んでいます。

2008年度から開始した環境自主行動計画は2020年度に終了しましたが、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「2050年カーボンニュートラル(脱炭素社会の実現)」に向け、エネルギー使用量の削減に努めています。

■ エコキャップ運動の推進

2009年11月から、「エコキャップ」運動を全営業部店で実施しています。ペットボトルのキャップを集め、NPO法人エコキャップ推進協会を通じてリサイクルに利用し、その収益金で開発途上国の子どもたちにポリオワクチンを提供するとともに、再資源化によるCO2削減に寄与しています。

2023年3月末時点で、26,371,699個、ワクチン31,125人分、CO2削減量に換算すると195,091kgが集まっています。

環境に配慮した商品を提供しています

■ 環境改善ローン「ECOアクション」

環境負荷低減設備を導入するために必要な設備資金および運転資金や環境マネジメントシステム認証取得に関する資金などにご利用いただけるローンの取り扱いを2011年9月より開始しました。

■ カーライフプラン(プライム)

環境にやさしい車社会実現のためにエコカー(電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車・ハイブリッド自動車)の購入にご利用いただけるローンを取扱いしています。

■ 「住宅ローン」「リフォームプラン」「無担保住宅ローン」の金利優遇

愛知県建築物環境配慮制度の「CASBEEあいち」等による評価結果が一定基準以上の住宅、または太陽光発電装置、家庭用燃料電池等の省エネ設備工事を伴う住宅について、新築、購入および増改築する場合に、金利方式選択型住宅ローンおよび住宅ローン「ゆとり」、リフォームプランまたは無担保住宅ローンの金利を優遇いたします。

環境保全活動を積極的に行っています

■ 「ホタルの庭」

自然を大切にするとともに、子どもたちに夢を与えたいとの思いをこめて、本店隣地に「ホタルの庭」を造園しました。子どもから大人まで多くの方々に環境問題に関心をお持ちいただくことを願って、ホタルを卵から成虫になるまで1年をかけて大切に育てています。

毎年6月ごろには、地域の方々に観賞していただいています。2022年度は、照光愛育園の子どもを招待し、「観賞会」を開催しました。

なお、『「ホタルの庭」の造園・観賞会』は、2011年6月に第14回「信用金庫社会貢献賞」の特別賞を受賞しました。

